学校運営の方針

学校長 緑川 篤



教育課程の目指しているものと、本 校の教育に熱い期待をかけている保 護者や地域の方々の思いを踏まえて 教育目標の設定を図りました。

そのキーワードは、「生きる力」を育 むことです。それは、「健康・体力」 「豊かな人間性」「確かな学力」の体・ 徳・知の三位一体のバランスのとれた 人間の育成を目指すものであり、その 関わりを東中学校グランドデザインに まとめました。

学校運営の根底に、生徒たちに培 われてきたものをより引き出し、さらに 伸ばしていくことができるかを常に問 いながら、生徒を主役として全面に出 していく活動を、教師集団の見識と情 熱、そして指導力を結集して、積極的 かつ創造的に展開していくことをすえ て、日々努力しています。

今後も開かれた学校運営を基盤とし て、特色ある学校づくりに全職員と全 校生徒で取り組んでいきたいと考えて います。

流汗悟道の精神とは

雄大な浅間山に見守られ、やわらかな山なみに囲まれた 高師が丘。そこに、広々と整地された校庭から見上げる赤 い甍の校舎は、白樺、桜、ツツジなどの豊かな樹木に彩ら れている。このすばらしい学習環境を備えた東中学校。現 在の環境に至るまでの間に、地域の人々の尊い汗が流さ れてきた。校庭整地のための勤労奉仕、校地美化のための 一戸一木寄進植樹、これらの活動に込められた地域の人 々の思いを忘れることのないように、「流汗悟道」の言葉が 学校の教育理念として掲げられるようになってきた。

「流汗」とは、体を動かして汗を流すことのみを意味するの ではなく、「頭も精神も使って汗をかくほど一生懸命にやる」 ことを意味する。

「悟道」とは、子どもの立場に置き換えると「いい大人にな る」「何でも一生懸命やれば、自分の血となり肉となる」と解 釈したい。生きることの意味と充実感を得るためのこの先人 の教えは、今も学習・清掃・部活動など、学校生活の様々な 場面に生きている。

令和2年度 佐久市立東中学校グランドデザイン

学校教育目標 【 切 磋 琢 磨 】

〈 鍛え ・ 磨き ・ 高め ・ 輝く 自分 〉

~ 心豊かに人や地域と関わり合いながら たくましく生きていく生徒の育成 ~

〈 願う本校生徒の姿 〉

- 夢や希望を持ち、その実現に向けて粘 り強く取り組む生徒
- 2 互いのよさを認め合い、互いの人格を → 尊重し、よりよい集団を築ける生徒
- 3 地域の一員としての自覚と、地域への 愛着を持った生徒

授業改善・毎時間の学習指導の充実

「読み解く」条件に合わせて表現する。

・学び合いや定期テスト前の自主学習の充実

・「提出ノート」を活用した個別指導の充実

家庭学習のあり方や定着についての検討・充実

・学習内容や方法についての個別指導・アドバイス

「文章でまとめる」時間の確保

基礎的・基本的な学力の定着

・全校学習の活用

〈学力向上策〉

「つける力」・ねらいを明確にした授業展開の工夫

・生徒が自ら考える場を多く取り入れた授業展開

自分の考えを「理由や根拠」を加えて「書く」場面の位置づけ

・「書くこと、読むこと、計算力」を重点とした取り組み

・「話し合う(意見交換する)」「結果を考察する」

・ドリルや小テスト、単元テストによる既習事項の定着

〈 本年度の重点 〉

- 1 相手を意識し、気持ちを伝える 自己表現
- 2 気配りを育てる「気づき清掃」
- 3 どこでも、だれとでもできる挨拶

〈生徒・保護者の願い〉

- ○わかりやすく楽しい授業による 確かな学力の保障
- ○安全で安心して生活でき、悩み等 相談しやすい環境作り

〈生徒・保護者・地域の評価〉

- ○落ち着いた雰囲気の中、学習や
- 清掃・あいさつがよくできる学校 ○生徒一人ひとりの成長を根気よく 支え育む学校

〈 総合的な学習・特別活動の重点 〉

郷土に学ぶ 生き方に学ぶ

臨毎習・八ヶ岳登山・職場体験・修学旅行 進路学習 (職場体験学習や進路講話)

いのちを学ぶ

人権・交流教育(人権工工会、福山体験) 赤ちゃんふれあい体験

交通安全教室、性に関する教育、福祉教育 薬物乱用防止講演会、防災教育 親和、親睦、連帯を深める自治活動

生徒会活動

自分自身と向き合い、自己の内面を磨く。 自ら気づき、周囲への感謝を持って、気 持ちを込めて清掃に取り組む。

運動・芸術での鍛錬、追究で自己を磨く とともに、望ましい人間関係を築く。

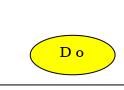
清掃活動の重点

部活動の重点

・授業とリンクした課題の設定

〈 教育課程の改善・学校力の向上 〉

- ○学ぶ喜びを味わえる授業づくり ○誰もが居場所のある学級づくり
- ○生徒と教師が、地域と共に学び高め合い



Plan

- ○生徒による授業評価、保護者による学校 評価を実施
- ○重点目標を中心に、職員、保護者、生徒 による評価をまとめ、改善重点項目につ いて職員会議・学校運営委員会で検討
- ○評価の結果・検討結果について、中学校 ホームページや学校便りで公表

〈 保護者・地域とともに 〉

- 佐久東コミュニティースクール
- · 学校開放 · 授業参観
- · PTA親子作業
- · PTA講演会
- 部活動運営委員会
- · 地区懇談会、地区奉仕活動
- ・各種通信による情報発信
- · 東中学校区連携会議
- · 三校合同 P T A 研究集会
- ・公民館等でのボランティア ・学習支援ボランティア
- ・総合学習、特別活動の講師

表現することや関わり合い活動する ことを通して、伸びる力を一層伸ば す、わかる授業の展開

〈自己表現〉

- ○ペア学習、グループ学習を通しての 学び合い、お互いの良さの認め合い
- ○日々の挨拶・清掃や生徒会活動を通 して培う主体性・リーダーシップ
- 〈授業改善・家庭学習・学力向上〉
- ○「授業の三本柱」、「授業の約束」に よる学習規範の確立とわかる授業 ○授業力・指導力向上のための研修

一人ひとりに寄り添った言葉がけを 通して、お互いを思いやり、共に伸 びることを喜び合える、明日も来た くなる学校

〈 人権の尊重 〉

- ○いじめのない、お互いが大切にされ 認め合える関係づくり
- 〈 不登校対応 〉
- ○相談窓口・相談支援体制の充実
- ○悩みや問題への敏速・丁寧な対応 未然予防、早期発見・早期対応









